

世界の医療団 主催 アンダーズ 東京 協力
あの日から5年「忘れない」「続ける」
被災地の皆さまに今一度思いを寄せるためのチャリティイベント開催のご案内

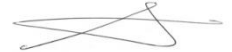
寒さ厳しき折、支援者の皆さまにおかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

世界の医療団は、2011年3月11日の東日本大震災発生直後から医療支援活動を開始し、現在も「忘れない」「続ける」を合言葉に、こころのケア活動を福島県で続けています。いつ帰宅できるのか、家はあるのに帰れない…。震災から5年の歳月が経過し、被災された皆さまが置かれている背景は多様化しており、よりきめ細やかな「こころの支援」が必要となっている状況です。

震災から5年を迎える2016年3月11日、世界の医療団では、アンダーズ 東京様のご協力を賜り、被災地の皆さまに今一度思いを寄せるべく、チャリティイベントを開催できる運びとなりましたので、ここに謹んでご案内を申し上げます。虎ノ門ヒルズのアンダーズ 東京 51階 Tokyo スタジオにて、世界で活躍されているテノール歌手のマシュ サシヨール氏とピアニストの十川菜穂氏によるコンサートを開催いたします。また、コンサートの後は、「福島の今」を映像や医療ボランティアの生の声を通してお伝えするとともに、アンダーズ 東京様をご用意くださいます素晴らしいbuffetをお楽しみいただきます。

このチャリティイベントへのご参加に際し頂くご寄付は、世界の医療団の被災地での医療支援活動へ充当いたしますことを、ここにお約束を申し上げます。3.11から5年の節目に、被災地の皆さまに今一度思いを寄せる一夜を、多くの方々とともに過ごすことができますことを心より願っております。世界の医療団はこれからもニーズと資金と人材がある限り、被災された方々に寄り添い続けます。皆さまのご支援をよろしくお願い申し上げます。

世界の医療団 日本
理事長 ガエル・オスタン



【コンサート&buffet プログラム】

日時: 2016年3月11日(金) 18時30分 開場、19時 開演
会場: アンダーズ 東京 51階 Tokyo スタジオ
ご寄付: お一人10,000円もしくはそれ以上(被災地での医療支援活動に対するご寄付となります)
出演アーティスト: マシュ サシヨール Matthieu Sachot (テノール Tenor)
十川 菜穂 Naho Sogawa (ピアノ Piano)



マシュ サシヨール
Matthieu Sachot
テノール

アジアに拠点を置くフランス人テノール歌手。コンサートや各種イベントはもちろん、テレビ番組などでも幅広く活躍。著名なチェンバロ奏者アントニーニューマンや英国の指揮者アンドリュウパロットの指揮の下で演奏をしている。9年前に日本に拠点を移し、世界の医療団のフランス大使公邸やシャネルネクサスホールなどで開催されたチャリティコンサートにもアーティストとして参加。現在は香港在住。



十川 菜穂
Naho Sogawa
ピアノ

桐朋女子高校音楽科、桐朋学園大学ピアノ専攻卒業後渡仏。パリ・エコール・ノルマル音楽院にて高等演奏家ディプロムを取得し修了。国立ブローニュ音楽院伴奏科を満場一致でプルミエ・プリを取得し修了。ピカルディー・ヨーロッパ音楽コンクール第1位、イル・ド・フランス国際ピアノコンクール第2位など受賞。2年間パリ近郊キャリエール・シュル・セヌ市立音楽院講師を務める。帰国後、演奏活動を行うと同時に現在都留文科大専任講師、桐朋学園大非常勤講師。

【世界の医療団 について】

フランス・パリに本部を置き、世界約80カ国・地域で人道医療支援を行うNGOです。医療支援を必要としている地域で、現地の保健医療環境や住民のニーズに応じ、300以上のプロジェクトを行っています。日本の医師や看護師をはじめとする医療の専門ボランティアが、国内外の医療支援プロジェクトで活躍しています。このような世界の医療団の活動は、企業、個人の皆さまからのご寄付と、高い専門性と技術が無償で提供して下さるボランティアによって支えられています。日本では認定NPO法人として認められており、いただくご寄付は控除の対象となります。